# 築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)に対するご意見の募集 (パブリックコメント)の実施結果について

「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画 (案)」に対するご意見の募集 (パブリックコメント) を実施した結果 (提出いただきましたご意見の概要と それに対する町の考え方) がまとまりましたので、次のとおり公表します。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

なお、提出いただきましたご意見は、趣旨を損なわない程度に要約し整理したうえで町の考え方を示しています。

1. 事案 築上町新庁舎建設基本構想·基本計画(案)

事業の概要 町では、老朽化し耐震性能不十分な町庁舎の建替えのため、町庁舎建設とまちづくりとのかかわりや新庁舎建設の基本的な考え方を示す「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」を策定します。

- 2. ご意見の募集(パブリックコメント)の実施状況
  - (1) 意見募集期間 : 平成30年2月1日(木)~平成30年2月21日(水)
  - (2) ご意見をいただいた人数 有効者数:28人

有効以外のもの 6人

(内訳) 提出期限を過ぎて提出された意見 2人

- ・ご意見を提出できる方(町内に在住、在勤、在学の方)以外の意見 2人
- ・匿名意見 2人
- (3) ご提出方法の内訳
  - ・直接提出 12通 ・郵送 3通 ・ファックス 7通 ・電子メール 6通 計 28通

# 1. お寄せいただいたご意見の概要と町の考え方

No.	お寄せいただいたご意見の概要	町の考え方
1	新庁舎建設予定地は本庁舎の敷地内区域での建て替えは反対です。築城支所近隣に建てるべきである。合併して12年経つがまったくまとまっていない。理由は1.敷地が狭く、駐車場がない。椎田駅に近いとはいえ電車を利用する人は限られる。車で行く人がほとんどである。築城駅から連絡バスを走らせ、駐車場を広く取れば問題はない。2.築城支所を有効利用とし不足分のみ建てる。建設費も安くなる。3.町内以外の方も来ていただけるような建屋とし、休日等もいろんなイベントを開催する。町民の意見が反映できるよう各所で検討会開催を強く望む。	新庁舎の位置の選定理由については、築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)P4 および概要版P2 に掲載していますが、①地方自治法第4条第2項に「事務所の位置を定め又はこれを変更するに当っては、住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署との関係等について適当な考慮を払わなければならない」と規定されております。現庁舎の位置は、JR 椎田駅から徒歩で約5分たらずであり、国道10号と県道に隣接しており、周辺には、築上町文化会館コマーレ・JA 福岡京築椎田支店・椎田郵便局・福岡銀行椎田支店等の施設があり、立地特性、鉄道・コミュニティバス等の交通状況、住民の認知度、利便性のほか、②合併協定書、③築上町都市計画マスターブラン、④椎田駅周辺まちづくり構想、⑤築上町まち・ひと・しごと創生総合戦略など、総合的な検討を行い、現本庁舎の敷地の区域で計画するものとしています。尚、本計画については、上記の理由により、現庁舎の敷地の区域で計画しており、築城支所の増設に係る事業費算定は行なっておりません。駐車場については、新庁舎では造成工事等を行い駐車場約120台のスペースを整備する計画であり、築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)につきましては「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画概要版(案)」を町内全戸に配布して、広く町民の皆さまのご意見を募集したものであります。
2	①現本庁舎が今の耐震基準を満たしていない。②エレベータが無いなど、 利便性に欠ける等の理由は理解出来、建て替えには賛成するものの計画に 際しては、下記事項について再度検討願いたい。	現在、町の窓口が本庁・支所に分散し、皆様にご不便をおかけしている状況を解消するため、窓口を集中させて利便性を増し、ワンストップサービスを実現するとともにユニバーサルデザインの理念を取り入れた

1. 新庁舎に全ての実務機能は必要ない(議会機能は別として、全職員用│すべての人が利用しやすい庁舎の整備を目指します。 のスペースは必要ない → 築城支所で実務の分散化 → 本庁でな くても出来る仕事はいくらでもあるのでは?)例えば、

本庁:議会機能、町長以下三役と企画・計画・財務等及び椎田支所機能 築城支所:建設、環境等の執行部門、事務センター及び築城支所機能

- 2. 積立金があるから何でもありではなく、これからも続くであろう苦し い財政状況に鑑み、必要最低限の用件を満たした新庁舎で十分である と思われる。
  - → 計画見直しによる一層の費用削減を願う(望む:本庁舎と築城支 所の位置づけ及び役割分担の明確化)

新庁舎建設にあたり、賛成の立場で意見を述べさせていただきます。

現在の築上町役場本庁舎は昭和 38 年に建設され、約 54 年が経過し、広 報「ちくじょう2月号」と一緒に配布された、築上町新庁舎建設基本構想・ 基本計画(案)にも書かれているように、著しい老朽化、耐震性及びバリ アフリー化への対応不足など、防災、安全面でも、現在のニーズにあわず、 住民に対する行政サービス低下につながっていることは住民、誰もが感じ ていることだと思います。

来庁者の方も役場に用事で出向いたときに、来客用の通路が狭く、息苦 しく感じるし、トイレの場所もよくわからないとの話を聞いたこともあり ます。

建設事業費も合併特例債を使うことによって、町の負担額(2.281. 351千円)が軽減されることは、誰が考えてもベターであることは必然 的であります。

それと、建設事業の発注方式についても、以前より、国土交通省も推進しする計画としています。 している、設計・施工一括発注方式の方が①設計・施工を同一企業へ発注 するため、独自の技術や工法等を設計に反映することが可能となる。②施 工業者の独自の技術やノウハウを活用し、設計内容を熟知したものが施工 を行うので工期短縮、コスト縮減効果が期待できる。③事業の早期段階で 工事施工者を決めるため、工事入札での不調リスクが低減できる等のメリ ットがあると思われます。

なお、証明書発行等の窓口機能は築城支所等に残す事を検討し、サー ビス低下の抑制に努めます。

新庁舎建設にあたっては、必要面積を精査し効率的な庁舎を目指すと 共に、将来の用途や執務形態の変更等に柔軟に対応できるよう可変性に 配慮した建物として計画します。また、省エネルギーに対応した経済的 で維持管理のしやすい環境に配慮した庁舎を念頭に、維持管理コストの 低減につながる工法や技術を積極的に取り入れ、事業費及びライフサイ クルコストの抑制に努めて、可能な限り町の実質負担額の低減に努めて まいります。

築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)P30新庁舎の基本方針に 即した内容のご意見であり、今後の基本設計・実施設計等の参考とさせ ていただきます。

建設に係る財源については、地方債の中でも特に有利な借入である合 併特例債(充当率は95%であり、その元利償還金の70%について後年度に おいて普通交付税の基準財政需要額に参入される地方債)を最大限活用

建設事業の発注方式について、設計と施工を一括で発注することによ り、受注者の保有する民間事業者の創意工夫・高度な技術を有効活用し、 部材や材料の選定、施工方法、工程管理の最適化によるコストの抑制や 工期の短縮が期待できる設計・施工一括発注方式(デザインビルド方式) を計画しています。

なお、新庁舎建設は住民のほとんどの方が望んでいる事であり、今後、 住民の方に担当窓口が明確にわかる、新庁舎建設準備室(仮称)を設置し、 住民等の合意形成をはかり、行政主導型で住民サービス向上のためにも、 早期に新庁舎建設を実施していただきたいと思います。

新庁舎建設担当部署については、関係部署と協議し、設置について検 討を行って参ります。

築上町新庁舎建設基本構想・基本計画概要版(案)について、一寸拝読 致しました。

新庁舎の位置について(3)築上町都市計画マスタープラン(4)椎田駅周 切まちづくり構想ではそれぞれに椎田駅周辺を築上町の中心地と強力に計 画されておりますが私達旧築城町の町民は山奥には寒田・安武に町民の方 が居住しておられます。それに伴って少子高齢化時代です。高齢者の方達|画については、平成3年2月1日付で都市計画決定された事業計画に基 は用務のため「タクシー」代の交通費及び移動するため一日の時間が費や「 されて・・・不便です。それに伴って老人の病院等の通院等で自宅での居 住の困難・・・福祉課の職員の方のご支援が必要です。年金での老人ホー ム入居は困難と一寸耳に致します。・・・病院・施設(紹介等)(節約必要) 各家庭では子供達は大都会に就職して老後の両親をお世話する親類もお りません。その点を充分に考慮されての政策実施・・・強力におねがい申 し上げます。町民の幸福な生活を・・・願望のみです(平等の生活)

毎年恒例の航空自衛隊築城基地で航空祭が実施 全国の方達がJR電車 (臨時特急)で約5万人見学者が来町されます。又、国会議員、歴代高級 幹部(航空幕僚長、西空司令官、築城基地司令)

余りにも椎田駅附近が環境整備に投資、駐輪場・・美化されます。その 点築城駅の駐輪場は目が届かず非常に残念です。航空祭のため築城基地で 勤務される隊員の皆様は夜遅くまで勤務。椎田駅及び築城駅は築上町の表 玄関です。合併の椎田駅重点を。合併した以上は一寸柵から外して平等な 施策を・・・望みます。航空祭は築上町に好印象を与える機会です。来町 された方達が航空祭で土地勘を覚え御地で自宅を購入されたら・・・思い ます。

新庁舎を建設しては如何ですか。財政課一同さま 将来の町を考えて御精 励なさって下さい。

新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で 計画しています。

駅周辺の整備についてですが、築城駅周辺は駅前ロータリー、町有の 自動車駐車場 (無料)、路線バス乗場等整備されていますが、椎田駅周辺 については未整備のままとなっております。なお、椎田駅周辺の整備計 づく事業であります。

築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)の策定にあたりましては、 有識会を設置してそれぞれの専門家の意見を(大学教授等)参考にして「建設技術と行政運営の知識を有した公益財団法人に業務委託を行ってお ります。また、近年に新庁舎建設を行った自治体の視察を行うと共にイ ンターネット等での情報収集に努めてまいります。

5	台風、地震、津波、暴動、その他非常の事態に、アマチュア無線の活動が
	予想されるので、次の事項をお願いしたい。

- 1. 屋上にアンテナの設置スペースの確保と取り付けベースの設置
- 2. 同軸ケーブル(10D2V)を防災本部室、1階の防災本部設置場所へ、それぞれに2本づつ引き込んでほしい
- 3. 椎田町アマチュア無線クラブ (JH6YDS) が現存しているので、防 災本部室の一角に、設営させてほしい。
- 4. 無線機の格納庫を設置してほしい。

6 平成 17 年家庭の都合で帰郷し、翌年に築上町が誕生しました。町民として自助. 互助. 公助の精神を誇りに思い生活を送っています。

『築上町新庁舎建設構想・基本計画』に当り思う事

- 1. 築上町本庁舎は現存の庁舎跡に建設する事。
- 2. 合併特例債を活用して向こう 1 0 0 年の礎となる町民が誇りに思う庁 設計・実施設計等の参考とさせていただきます。 舎を建てる事。
- 3. 少子高齢者を考慮した優しいサービスが提供出来る事。
- 4. 防災対策が充分な庁舎である事。(防音. 防災)
- 5. 省エネ対策が出来、町民の負担を軽減する事。

合併特例債を活用して築上町本庁舎が建設出来る事は、町民にとって幸 運な事と思う。粛々と進めてほしい。

今回、「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」により現状の課題・問題点を知りました。庁舎建設は合併特例債活用も含み喫緊な課題であり将来を踏まえた早期建設をのぞんでおります。

## 〈意見〉

新庁舎建設予定地が本庁舎区域での計画案となっていますが築城支所増 築での再考は出来ないでしょうか?

### 〈理由〉

- 1)計画地は国道と鉄道にはさまれた場所であり決して住民の利便性が良いとは思えない。
- 2) 現有の築城支所は県道に隣接し、住民のアクセスも良い地である。

防災拠点としての庁舎の役割は重要であり、非常時におけるアマチュア無線の活動に期待するものもあるため、基本設計・実施設計時の検討材料とさせていただきます。

1の新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で計画しています。

2~5のご意見につきましては、築上町新庁舎建設基本構想・基本計画 (案) P30 新庁舎の基本方針の内容に即したご意見であり、今後の基本 設計・実施設計等の参考とさせていただきます。

新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で計画しています。

新庁舎建設にあたっては、必要面積を精査し効率的な庁舎を目指すと 共に、将来の用途や執務形態の変更等に柔軟に対応できるよう可変性に 配慮した建物として計画します。また、省エネルギーに対応した経済的 で維持管理のしやすい環境に配慮した庁舎を念頭に、維持管理コストの 低減につながる工法や技術を積極的に取り入れ、事業費及びライフサイ クルコストの抑制に努めて、可能な限り町の実質負担額の低減に努めて まいります。 建物も新しく支所の増・改築によるシンボル化も可能ではないか?

3) 本町も少子高齢化、過疎化、人口減少は避けられず、いっそうの厳 しい財政状況が予想される中、少しでも安価な事業費での計画実現 を追求して欲しい。

町財政が逼迫している中、以前の合併時の様に住民の最終的な意見を確認せずに性急な結論を出す事には反対である。特に長いスパンでマスター・プランの見直しを行い、その上で複数のプランを住民に提示し、民意を代表する議会で十分に討議をして欲しい。具体的には、『新庁舎基本計画』や『新庁舎計画概要』ありきと言う事を見直し、特に位置の問題については『新庁舎基本計画』P.4の「4.新庁舎の位置」の「②合併協定書の締結内容」については締結の破棄を含めた討議を行い、「③都市計画マスタープラン」、「④椎田駅周辺まちづくり構想」、「⑤築上町まち・ひと・しごと創生戦略」を計画の念頭に置いて建設計画を以下の内容で再度、練って頂きたい。

### 〈建設費の問題〉

8

町から補助金等を支出している団体で適正な支出が行われているかなど 無駄な支出の有無の確認等と、財政の立て直しの具体策の住民への提示と 協力要請。

〈移転の場合~現庁舎跡地の活用は?〉

例えば、築城支所への移転では何が問題かを明確にし、住民への賛同と 理解を仰ぐ。

また現庁舎位置で建設不可となった場合、跡地に大型施設を建設する事で他地区からの消費者の呼び込み効果、買物支援体制の確立等々・・・の 十分な議論を重ねる。

※高齢多死時代を迎え、今までより「多くの町民が住みやすい町・住みたいと思う町」づくりが求められています。新庁舎建設は必要だと思いますので、これを大きな機会と捉えて素晴らしい町づくりを町民の智恵と共に前向きにやっていきませんか?

「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)につきましては「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画概要版(案)」を町内全戸に配布して、広く町民の皆さまのご意見を募集したものであります。

新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で 計画しています。

補助金等の適切な支出ほか無駄な支出の有無の確認等については、健全財政を行うための不可欠な事であり、いただきましたご意見は町政運営の参考とさせていただきます。

新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で計画しており、現庁舎位置で建設不可となった場合の跡地利用については検討を行っていません。

9 │「仏作って魂いれず」とならないような新庁舎建設を望みます。

新庁舎の位置はどこに置いてもいいと思います。現在の位置でも結構です。 町の将来人口を18千人としていますが、計画の目標(現状維持)として はいいしでしょうがこの数字に向けて町民を含め町行政関係者の奮起を期 待します。

今月(2月)の広報ちくじょうの記事によると過去10年間に人口が2千人減少し、高齢化率が6.5%上昇しています。これからも高齢者人口が増えていくことを考えると、これからの10年間で2千人以上の人口減少により15千人台になるのではないかと心配しています。

併せて、町民の高齢化、自治会員の高齢化に町行政が今後どう対処していくのか町民と町行政スタッフが一緒に考えていけたらと思います。

高齢化に伴って、買物難民、通院難民が増えています。築城のコンビニ等で店舗の周辺の高齢家庭に食料品を宅配していると聞きます。高齢化が進む中で、広域農道より上に暮らしている高齢者は10年後にはどうなっているでしょうか。

新庁舎の基本理念に、「住民に親しまれ、だれもが利用しやすい施設」とうたっていますが、移動の手段を持たない高齢者は新庁舎にはいけません。高齢化の時代、施設を作ってさあいらっしゃいと言っても、良き住民サービスができるでしょうか。

来年にもJA京築上城井、下城井支店の廃止が決まっており、新庁舎ができれば築城支所もなくなるでしょうから一層過疎化に拍車がかかりそうで10年後が心配です。

各小学校が校区の拠点となると考えるのなら、上城井小学校、小原小学校内に住民窓口所を開設し高齢者対策として、行政手続相談の指導と文書収受の体制ができないかと思います。教育委員会と町との管理問題があるのであれば特区制度を設けられないか。

町内のインターネットを利用すれば、町職員数人配置すれば小学校から 役場各部署にメールでのやりとりで手続きの指導をできないでしょうか。

将来、AI(人工知能)化により銀行の規模も縮小され行員もいらなくなる時代です、公務員は庁舎で働く事務職員が減って、住民サービスに特

高齢化に伴う買物難民、通院難民ほか、いただきましたご意見を今後 の町政運営に活かしていけるよう検討して参りたいと考えております。

証明書発行等の窓口機能は築城支所等に残す事を検討し、サービス低下の抑制に努めます。

	化した時代に移行していく気がします。町行政スタッフの智恵を結集して 将来の高齢化の諸問題解決に奮闘を期待し、新庁舎がその拠点となること を願っています。	
10	新庁舎の配置イメージを見るとほぼ東側に窓が来ると推測できる。 省エネ・エコと言われて久しいが、この方角では省エネ・エコにほど遠 い、このままの方角で新庁舎が建設されれば末代までの恥になる。再考を 願うものです。	いただきましたご意見につきましては、今後の基本設計・実施設計等の参考とさせていただきます。
1 1	新庁舎の建設に関しては、第1に全く発想の転換が必要と思う。設計図面及び建築費の見積を下記の提案でやり直し、国県に事業費の再交渉をした方が良いと思う。 ① 新庁舎は民間企業と同様 =利益を生む手段= 固定経費を補填・削減させることを基本理念としています。 ② 駐車場は地下1階に全て納めて(建築面積を広げても)新庁舎前の空間広場を広くなり、町民広場として種々のイベントに活用出来る様に。(婚活野外パーティ等々。※災害時備品倉庫に) ③ 新庁舎のフロア構成イメージから1階は買物難民対策と町内商店の活性化の為、郵便局、金融機関、農協、ふれあい広場、出店業者によるコンビニ・スーパーや軽食・カフェ・子ども食堂等々含めた金・土・日の屋台村を(男女の出逢い広場=高知のひろめ市場)=安い家賃収入を計画する。(2階・3階=役場執務室、4階=議会関係で計画通り、5階=防災関係で災害時の避難場所に変えられる様に) ④ 駐輪場(④シルバー電動バイクの)の拡張、整備が必要。 ⑤ コミュニティバスの運行時間・回数を増やす(※日曜日の巡回も)。狙いは現在の小学生が大人になった時に隣町の人々に自慢出来る新庁舎に。他の地区から見物・見学に来るような!人々が集るような新庁舎=前広場を創らなければ金喰い虫になる!	駐車場・駐輪場の整備について、高齢者や障がい者ほか来庁者の方が利用しやすい機能となるよう、今後、基本設計・実施設計を行なう中で詳細な検討を行って参ります。 コミュニティバスの運行については、地域公共交通のあり方に対するご意見として、参考にさせていただきます。 その他、新庁舎のフロア構成ほか、複合施設等のご提案につきましては、起債事業の対象外経費となり、建設における財源確保等の諸問題がありますが、いただきましたご意見につきましては、今後、基本設計・実施設計等の参考とさせていただきます。

今後、築上町の人口分布をみても高齢化がますます進んでいくと考えら 町民の方々の健康づくりについては、町には保健センター・社会福祉 12 れます。そこで、いつまでも地域で元気に暮らしていくために新庁舎の1 センター・その他施設もありますが、町全体としての健康づくりとして 階に気軽に身体を動かすことが出来るマシン(機械)があればいいかなと 計画できるように関係部署を含めて情報提供を行って参ります。 思います。よその市町村では結構設置されており安価な料金で利用出来る ようです。そこで体操教室も考えられると思います。是非、検討して下さ い。 それと施設云々ではないのですが「窓口機能」について一言要望です。 窓口に手話が出来る職員の配置をとのご意見については、人事担当部 今後障害者(身体・ろうあ者含め)に対しての細やかな対応を出来るよう 署(職員研修)に情報提供をさせて頂きます。 な窓口を是非考えていただきたいと思います。実は手話講習会でろうあ者 の方に対して手話を出来る職員がいないということが話になりました。こ れから多様性を求められていく町政で週何回か手話の出来る人を配置する ことも考えながら是非新しく作っていって欲しいと思います。 交差点の改良については、国道及び県道の改良工事となるため、町と 13 交差点の改善について しての回答は行えませんが、ご要望の件は、平成3年2月1日に福岡県 新庁舎建設とは直接関係ありませんが、用地改修に伴い、10号線の時 差信号を解消し、交通を円滑化する。 告示第206号で都市計画道路:坂本・椎田線として決定されており、引 ※国・県・個人(土地買収)等との調整は容易ではないと思いますが、ご│き続き早期事業実施について、国及び県に要望してまいります。 検討いただけたらと思います。 1 4 │ 1. 築上町庁舎の基本構想・基本計画の中で、平成 32 年度に庁舎建設が完 本事業は合併特例債の期限である平成32年度までに完了するよう、努 成しなければ、町民の負担が22億8千万円も負担が増えるとのことで一力して参ります。 新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で すが予定通り建設できるのでしょうか。 2. 築城支所に新しい庁舎を建設するような計画を聞きましたが現在の場 | 計画しています。 所にないと交通手段が無く、困る方がいると思います。 築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)P30新庁舎の基本方針に 3. いつ地震が起きてもおかしくない状況の中で、防災施設となる新庁舎を│記載した「防災・復興拠点としての機能を十分に備えた庁舎」を目指し なるべく早く完成させてほしい。 ています。 新庁舎建設の基本概要が配布され、町民へも初めて詳細を知らされ納得 本事業は合併特例債の期限である平成32年度までに完了するよう、努 15 できました。 力して参ります。 諸々の問題点もあろうかとは思いますが、どうせ新庁舎を建設するので また、窓口関係のご意見につきましては、より良い庁舎づくりの参考 あれば、合併特例債が活用できる平成32年度までに建設しなければ赤字財 とさせていただきますとともに、近年、新庁舎を建設し、窓口改善を行 政の累積額が更に増えることになり、ことは迅速にせねば意味が無くなる った他自治体等を参考とさせていただき、すべての人が利用しやすいユ

と思います。

ニバーサルデザインが図られた庁舎を目指します。

	今回配布資料の写真例として飯塚市の新庁舎の総合窓口等も掲載されて	
	おりましたが、大分県佐伯市の新庁舎1階総合窓口なども是非参考にされ	
	たらと思います。1階フロア全体が全て見渡すことができ、どこにどの課	
	があるかを一瞬にして判別出来るようになっております。築上町の町民が	
	親しめる庁舎、明るく清潔な庁舎が出来ることを楽しみにいたしておりま	
	す。	
1 6	築上町庁舎建設に関して、すでにレイアウトも決められ新しく構想も練	本件は、防災関係についてのご意見と承りますので、関係部署の方へ、
	っていると思います。築上町は海やダム・池が民家に近い所に有り津波・	情報提供させていただきます。
	地震の時は何が起こるかわかりません。そこで提案するのが浜宮橋の橋脚	
	にレベルスイッチ(フロートスイッチ)を設ける。潮の干満を見て、これ	
	以上だと高水位と決めフロートスイッチを固定する高さを移動できるよう	
	にする。高水位になると町舎にブザーや回転で知らせる。このレベルスイ	
	ッチは我家で30年間使用していました。井戸の水をポンプ揚水し家事に使	
	用していました。今のように水道はなく、よくポンプの空運転で故障させ	
	た事もありました。	
	そこでこのレベルスイッチを井戸の中ポンプのサクション管の近くに設	
	けて井戸水が使われ水位低下でポンプは停止されます。水位が 時間がたつ	
	と上りポンプは起動され 2kg/cm² 位の圧力でポンプは停止されます。便利	
	なものです。	
1 7	もう少し早い時期に何パターンかの提示が欲しかった。じっくり検討す	「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」に対する意見の募集(パ
	る余裕がない。	   ブリックコメント) につきましては「築上町新庁舎建設基本構想・基本
	災害が起こった時を想定した計画を大事にして欲しい。	計画概要版(案)」を町内全戸に配布して、広く町民の皆さまのご意見を
	築城支所を有効利用して欲しい。	募集したものであり、現在の時期となりました。
	途中でも変更可能な所は変更する勇気を持って欲しい。	災害等の想定については、築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)
		P30 新庁舎の基本方針に記載した「防災・復興拠点としての機能を十分
		に備えた庁舎」を目指します。
		築城支所の有効利用については、新庁舎の建設と同時に検討を進めて
		参ります。
		また、今後、基本設計・実施設計を行う中で変更が必要な箇所につい
		ての対応は随時実施していきます。

18 職員の意見を取り入れ、働きやすい職場環境となるように。

利用する住民の意見を聞いて、利用しやすい庁舎となるよう。

組合事務所の設置。

既存の場所でなく何もない所に新たに建設することで自由な発想で建設 できると思う。(ルミエール付近や湊付近など)

これからのまちづくりに十分活かせるような新庁舎としてほしい。今後 のまちづくりと新庁舎の関連付けなどを行い、新庁舎建設が町民にとって、 築上町を誇りに感じてもらえるような意識付けとなればよい。

「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)につきましては「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画概要版(案)」を町内全戸に配布して、住民の皆さま職員の皆さまも含めて、広くご意見を伺ったものであり、お寄せ頂いたご意見については、今後の基本設計等の参考とさせていただきます。

新庁舎の位置については、No. 1 の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で計画しています。

また、新庁舎建設にあたっては、「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画 (案)」P29 新庁舎の基本理念に記載した「住民に親しまれ来庁者のだれもが利用しやすい庁舎であることはもとより、まちづくりの中心的な役割を担う核施設であること」を基本理念として、整備を計画しております。

19 合併に名を借りた、国からの建設事業の促進や公共事業の奨励に安易に飛びつくべきではないと思います。国債、地方債、どれだけ言葉を代えようとそれは借金でしかありません。合併特例債が活用できても、不要な箱物は維持管理費を増大させて償還金が納税者の重い負担となり、将来的な財政赤字を招くことにつながるのではないかと言う不安を払拭できません。

すべての都道府県で2040年の総人口は、2010年の総人口を下回ると推計されています。「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画」の規模算定の前提条件の1つである将来人口18000人と言うのを少子高齢化の進む築上町では楽観的に考え過ぎているのではないかと思います。合併当時よりも人口が減っている今、「これから人口は増えていくだろう」などと言う希望的予測は何の根拠も無くしてはならないと私はそう考えています。優遇措置を受けることに躍起になるばかりで、次世代の住民の負担増につながることだけは避けてもらいたいです。合併して築上町になった以上は、本庁・支所と2つに分けるのではなく、今在るものを活用し、耐震性に問題があるのなら本庁舎は解体し平地に戻し、支所を本庁として利用しては如何でしょうか。

本事業は「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画概要版(案)」P1に記載しています"本庁舎の課題"を解消するために実施するものであり、その財源として地方債の中でも特に有利な借入である合併特例債を最大限活用する計画としているもので、国からの建設事業の促進や公共事業の奨励により行うものではありません。また、新庁舎建設にあたっては、必要面積を精査し効率的な庁舎を目指すと共に、将来の用途や執務形態の変更等に柔軟に対応できるよう可変性に配慮した建物として計画します。また、省エネルギーに対応した経済的で維持管理のしやすい環境に配慮した庁舎を念頭に、維持管理コストの低減につながる工法や技術を積極的に取り入れ、事業費及びライフサイクルコストの抑制に努めて、可能な限り町の実質負担額の低減に努めてまいります。

また、18,000人の将来人口については、町の最上位計画である「第2次築上町総合計画」において定めています。

新庁舎の建設予定地は、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で計画しているものです。

20 1 (1) 34P「30障がい者用駐車場」の項目について。

来庁者用として2台を身体障がい者用施設が設置基準に準じて算出されていますが、障がいのある方や高齢の方、難病の方、妊産婦の方、ケガをされた方など、車の乗り降りや移動に配慮が必要な方が、利用できる、ふくおかまごころ駐車場の設置も庁舎出入口に近い位置で設置を検討いただきたい。

- ② 36P 3. 新庁舎の機能及び所要室配置の考え方「(1)共通機能」のユニバーサルデザインの理念を取り入れと記述されていますが、ぜひとも高齢者や障がい者、子ども、外国人等に配慮する新庁舎建設の基本構想・基本計画を具体的に策定する段階で十二分に各組織代表者からの詳細な意見聴取を行い、その意見を計画に反映していただきたい。
- ③ 38P イ. 新庁舎における庁舎会議室の考え方【室数について】の項目について。

新庁舎の会議室は 2F を想定しているようにみえます。高齢者や身体的に 障がいのある方の庁舎出入り口からの会議室への移動はエレベーターの利用となる模様ですが、車椅子利用者 (介助者含む) がスムーズに移動できるスペースの確保をお願いしたい。また、各会議室の扉は横にスライドする構造 (特に車イス利用の場合) でお願いしたい。

④ 39P (3)窓口機能「(サイン)」の項目について。

ピクトサインとなっていますが、音や光で総合窓口やトイレ等の箇所も 知らせる装置の検討をお願いしたい。(全ての人が理解できることが必要だ と考えます。)

- ⑤ 40P(7)住民交流機能「(住民プラザ・多目的ホール)」の項目について 住民プラザの利用では、町の特産品や住民文化活動等の展示の場所の利 用とされていますが、障がい者施設等で製造された商品の展示販売スペー スの確保をお願いするとともに、同時に商品の説明と販売に障がい者等の 関係者が体験の場として滞留できるスペースを時間の確保をお願いした い。
- ⑥ 51P 事業計画に関する検討「(1)」事業方式の検討 の項目について、 前項⑤以外全てDB方式でとし、業者選定をプロポーザル方式を検討し

築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)P30新庁舎の基本方針「すべての人が利用しやすいユニバーサルデザインが図られた庁舎」建設に即した内容のご意見であり、いただきましたご意見につきましては、今後の基本設計・実施設計等の参考とさせていただきます。

	ていますとしていますが、契約締結後の基本設計からぜひとも高齢者や 障がい者、子ども、外国人等に配慮する新庁舎建設の基本構想・基本計 画取入れて頂くために個々を策定する段階より十二分に各組織代表者 の詳細な意見聴取を行い、その意見を反映して頂きたい。	
2 1	パブリックコメントというが、どれくらいの町民が関心を持っているのだろうか。 多くの町民はパブリックコメントを募集していることさえ知らないのではないか。このようなやり方には賛成できない。	「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)につきましては「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画概要版(案)」を町内全戸に配布して、広く町民の皆さまのご意見を募集したものであります。
2 2	今回のような重要な計画を立てるときは、選択肢が何個かあって、それを住民投票または住民の代表者である町議会で決定するのが一番いい方法だと思います。	「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)につきましては「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画概要版(案)」を町内全戸に配布して、広く町民の皆さまのご意見を募集したものであります。 また、本事業に係る予算(案)につきましては、築上町議会に提案し、議決を得るものであります。
2 3	耐震性の問題から庁舎の建設は仕方ないと思うが建設予定地が現在の本 庁の場所であることには賛成できません、費用もかかりすぎだ。	新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で計画しています。 新庁舎建設にあたっては、必要面積を精査し効率的な庁舎を目指すと共に、将来の用途や執務形態の変更等に柔軟に対応できるよう可変性に配慮した建物として計画します。また、省エネルギーに対応した経済的で維持管理のしやすい環境に配慮した庁舎を念頭に、維持管理コストの低減につながる工法や技術を積極的に取り入れ、事業費及びライフサイクルコストの抑制に努めて、可能な限り町の実質負担額の低減に努めてまいります。
2 4	庁舎建設基本構想策定のプロセスで、住民の対話を持った後の(案)ではない点に首長、及び、町執行部の執行権濫用に他ならないと憤りを感じています。 今回のようにパブコメを募集することでしか新庁舎について意見を提出できないのは甚だ残念ですが、意見を書かせていただきます。 新庁舎の位置について、住民との話し合いが必要なのは言うまでもない	新庁舎建設計画については「築上町新庁舎建設基本構想・基本計画概要版(案)」P1 に記載した "本庁舎の諸課題"を解消するために計画したものであり、必要な施策であると考えています。また、新庁舎の位置の選定理由については、築上町新庁舎建設基本構想・基本計画(案)P4 および概要版P2 に掲載していますが、①地方自治法第4条第2項に「事務所の位置を定め又はこれを変更するに当って

ことです。

(2)合併協定は12年前に締結した協定であり、「新町の事務所は現行」と記載されてはいるが、「新庁舎の位置は現行」と記載されてはいないので、「新庁舎の位置」は、現在位置に庁舎を建設する根拠にはなり得ません。

再度、「新庁舎がそもそも必要なのか?」「現在の位置で良いのか?他が 良いのか?」を執行部のみで決定せず、住民に様々な案を提案し、比較検 討した上で決定していただきたいと思います。

基本理念について、「築上町のシンボルとなるような庁舎」と記載されているが、無駄なシンボルやデザインを考えると、返ってお金がかかると思います。費用対効果のない装飾は、排除いただきたいと思います。

新庁舎の機能について(5)の議会機能について、開かれた議会にする ためにはインターネット中継は必須です。機能の中に加えてください。

(6)住民交流機能について、「多目的ホール」とは町の各種団体が会議等に使えるスペースなのでしょうか?

お茶等が自分たちで淹れられる設備と、各種団体が資料保管等に使用できる鍵付きのキャビネットの設置を求めます。

概算事業費について、合併特例債の活用は結構ですが、期限内に急ぐと 公金執行に無理が生じたり、建設にも悪影響が生じる恐れがあります。特 例債の情報をキャッチし、時間がかかってもよりよい庁舎建設をしていた だいたいと思います。

事業手法の検討ですが、「設計施工一括発注方式」を採用すると、一般競争入札より、更に慎重にプロポーザル公募、選定を行う必要があります。 その情報開示は必須だと考えます。

住民の皆様にわかり易い説明を行い情報開示を実施することを求めます。

最後に、庁舎外周に夜でも安心して、ウオーキングやランニングができ る健康づくりの遊歩道設置を求めます。

「心と体の健康を求めた『豊かな生活の場』には、健康づくりができる設 制や工期の短縮が期待できる設計・施工一括発注方式(デザインビルド方 備が必要だと思います。遊歩道を夜も LED 等でライトアップし、子どもだ 式)を計画しており、情報開示等のご意見を参考とさせていただき合併特けでなく大人が使用できる屋外健康器具の設置を求めます。 例債の期限である平成32年度までに完了するよう努力して参ります。

は、住民の利用に最も便利であるように、交通の事情、他の官公署との 関係等について適当な考慮を払わなければならない」と規定されており ます。

現庁舎の位置は、JR 椎田駅から徒歩で約 5 分たらずであり、国道 10 号と県道に隣接しており、周辺には、築上町文化会館コマーレ・JA 福岡京築椎田支店・椎田郵便局・福岡銀行椎田支店等の施設があり、立地特性、鉄道・コミュニティバス等の交通状況、住民の認知度、利便性のほか、②合併協定書、③築上町都市計画マスタープラン、④椎田駅周辺まちづくり構想、⑤築上町まち・ひと・しごと創生総合戦略など、総合的な検討を行い、現本庁舎の敷地の区域で計画するとしたものであり、合併協定で締結した理由だけで計画するものではありません。

新庁舎建設にあたっては、必要面積を精査し効率的な庁舎を目指すと 共に、将来の用途や執務形態の変更等に柔軟に対応できるよう可変性に 配慮した建物として計画します。また、省エネルギーに対応した経済的 で維持管理のしやすい環境に配慮した庁舎を念頭に、維持管理コストの 低減につながる工法や技術を積極的に取り入れ、事業費及びライフサイ クルコストの抑制に努めて、可能な限り町の実質負担額の低減に努めて まいります。

議会機能については、住民に開かれた議会機能を目指すため議会のモニター中継やインターネット配信など住民が議会を視聴できる機会が増えるよう関係部署と検討を行います。

「多目的ホール」ほか住民交流機能については、いただきましたご意見につきましては、今後、基本設計・実施設計等の参考とさせていただきます。

建設事業の発注方式については、設計と施工を一括で発注することにより、受注者の保有する民間事業者の創意工夫・高度な技術を有効活用し、部材や材料の選定、施工方法、工程管理の最適化によるコストの抑制や工期の短縮が期待できる設計・施工一括発注方式(デザインビルド方式)を計画しており、情報開示等のご意見を参考とさせていただき合併特例債の期限である平成32年度までに完了するよう努力して参ります。

		遊歩道設置は、町全体の健康づくりの中で計画するものと考えますの
		で、関係部署に情報提供を行うと共に基本設計・実施設計等の参考とさ
		せていただきます。
2 5	築上町庁舎は築上町の重要な行政の場、又、住民の皆様方が集う多数の	
	人々がいきかう場であることは言うまでもありませんが、築上町の皆様方	計画しています。
	がいまの場所が一番よいと申しています。私くし自身も、そう思っていま	
	す。	
	今後は益々高齢化が進むなか、築上町の顔に成る様な行政の場でなくて	
	はいけません。と同時に、現在の役場の位置を中心に、先人達は、町を造	
	り、当然ながら、今の位置に成ったと思います。北西は行橋の方、弓の師	
	と東は西角田です。	
	その中間地に、現在の築上本庁(旧椎田町役場)があります。旧国道(中	
	津街道)、下往還、そして国道10号線に庁舎があり、椎田勝山線があり、	
	交通網が横に流れ、縦軸は各々山々から東から上ノ河内、小原、日奈古、	
	岩丸、小山田、寒田線、その他の生活道が整備されている事を考えますと、	
	今の築上町の位置から移動することは、あまりこのましくありません。何	
	を一番大事にするか、何から先に行うかは、私くしはくわしくございませ	
	んが、人間の生活を営む中で大切な事は色々あると思いますが、住みやす	
	い環境と築上町の海、山、川の自然の豊さだと私くしは感じます。人々が	
	くらしやすい町、築上町を目指し、日本一住みたい町にして下さい。よろ	
	しくお願いします。	
2 6	新庁舎の位置について、広報ちくじょう2月を拝読させて頂きました。結	新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で
	論から言って、今現在の新庁舎の位置がベストと思います。何故ならば、	計画しています。
	交通機関を始め学校、病院、商業施設等も近く、今後の築上町全体を見て	
	も、道路アクセスもよく、中心地に位置することを見れば、今の現在地が	
	望ましいと思います。言うまでもなく、現在の位置から移動する事が良い	
	結果に繋がるとは思われません。今の位置で進めるべきと思います。又、	
	合併特例債等、有効に使って頂き、築上町全体の重要施設としての、機能	
	と魅力を十分に備えたものである事が求められます。そのためには、住民	
	に親しまれ来庁者の誰もが利用しやすい施設である事はもとより、まちづ	

	くりの中心的な役割を担う核施設であり、中長期的な視点からの行政需要の要請や効率的行政運営の追及にも対応可能な施設である事が求められると思います。まちづくりの視点から見ても、「椎田駅周辺まちづくり構想」の「まちづくり構想」において、椎田駅周辺に来れば一度に用件が済むようなコンパクトなまちづくりを進めている中、今回の庁舎も連携した町並みでなくてはなりません。バラバラに施設を建設する事はこれからの築上町の発展に大きな問題を残すことに成りかねません。築上町は、伝統的な古い町並みが急速に失われています。商店が元気になる為にも、伝統ある美しい町並みがあれば、そこに住む住民の皆様は、町並みに誇りを持ち、都市に出ていく若者もいつかは帰ってきたいと感じるはずです。結果として、観光や移住にも繋がります。私は、そういったことを皆様と一緒に考えたいと思います。	
27	新庁舎建設に当り、現在の築上町庁舎は旧椎田町と旧築城町が合併当初から、合併協定書にもとづき、「現行椎田町庁舎とし、築城町庁舎は支所等とする」と協定を締結しています。この合併協定を変更する事は、普通に考えても、今の位置附近で問題ないと私は思っています。築上町の発展を願います。結論として新庁舎建設位置は、今の築上町本庁に新庁舎を建設してほしい。	新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で計画しています。
2 8	合併協定書に椎田町庁舎を本庁とし、築城町庁舎を支所等とすると締結 するように書いているのではないでしょうか。協定書を無視し、築城の方 向に建てることはおかしいのではないでしょうか。	新庁舎の位置については、No.1の回答のとおり現庁舎の敷地の区域で計画しています。